



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月7日

上場会社名 神田通信機株式会社
コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神部 雅人
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 磯田 滋文
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3252-7731

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,119	1.9	18		8	71.2	0	98.1
2023年3月期第1四半期	1,098	5.6	4	82.8	27	39.4	34	129.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 82百万円 (148.9%) 2023年3月期第1四半期 33百万円 (13.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.28	
2023年3月期第1四半期	14.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	7,873	5,148	65.4	2,204.99
2023年3月期	8,602	5,281	61.4	2,218.23

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,148百万円 2023年3月期 5,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		60.00	60.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		61.00	61.00

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,650	7.2	15		25	83.1	10	91.1	4.29
通期	5,850	2.2	250	48.3	320	42.8	180	53.1	77.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,623,227 株	2023年3月期	2,623,227 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	288,089 株	2023年3月期	242,189 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	2,352,738 株	2023年3月期1Q	2,369,787 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予測値と異なる結果となる可能性があります。詳細は「添付資料」3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行され、社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しました。一方、長期化する半導体の供給不足による部品供給の滞りやウクライナ情勢等を背景とする原材料やエネルギー価格の高騰、金利・為替・株式等の金融市場の変動等の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、企業価値向上に向けて、「存在意義の確認」に継続して取り組んでおります。情報通信事業では、24時間365日対応の強みを活かし、ネットワークシステム・クラウドPBX・マルチゲートウェイ等の新規事業および保守料・利用料を増やし、売上増加と収益性の向上を目指しております。新規事業は、アライアンス案件が中心のため、立ち上がりに時間が掛かっております。成長が見込まれる照明制御事業は、競争の激しいゼネコン等への組織的なアプローチで、売上規模拡大に取り組ましました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は11億19百万円(前年同四半期比1.9%増)となり、営業損失は18百万円(前年同四半期は営業利益4百万円)、経常利益は8百万円(前年同四半期比71.2%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は0百万円(前年同四半期比98.1%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 情報通信事業

従来のネットワークインフラの設計・提案・構築、お客様の問題解決につながるソリューション提案を積極的に展開いたしました。また「社会福祉協議会向け会員総合情報システム[こころ]」「各種子供施設様向け支援システム[CoDMON]」「様々な設備をつなぐソフトウェア[マルチゲートウェイ]」等のネットワークインフラ構築と利用料ビジネスを推進しました。これらにより、売上が前年を上回る一方、利益は労務費等の固定費の増加を補えず、前年を下回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は10億40百万円(前年同四半期比3.1%増)、営業損失は9百万円(前年同四半期は営業利益5百万円)となりました。

② 照明制御事業

DALI制御による照明制御システムの設計・販売・施工を軸として、売上規模の拡大のため、ゼネコン等を中心に積極的にビジネスを展開いたしました。新築ビル案件のスマートビル化対応では[マルチゲートウェイ]の需要が増えており、大手ゼネコンや照明メーカーとの他社協創も進めております。しかしながら、前年同期と比べて、受注残売上が少なかったこと、不採算案件が発生したこと等の影響により売上、利益ともに前年を下回りました。

以上の結果、当セグメントの売上高は64百万円(前年同四半期比14.1%減)、営業損失は18百万円(前年同四半期は営業損失9百万円)となりました。

③ 不動産賃貸事業

不動産の賃貸を事業としており、売上高は15百万円(前年同四半期比0.0%増)、営業利益は9百万円(前年同四半期比0.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は78億73百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億28百万円減少しました。これは主に、現金預金が4億15百万円、未成工事支出金が75百万円、投資有価証券が1億25百万円増加し、受取手形、完成工事未収入金等及び契約資産が12億99百万円、繰延税金資産が38百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は27億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億95百万円減少しました。これは主に、支払手形・工事未払金等が4億6百万円、未払法人税等が1億57百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は51億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億32百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が1億42百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、企業を取り巻く環境が不透明であることから、今後の国内の設備投資動向等により、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績見通しに修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,716,339	3,131,373
受取手形、完成工事未収入金等及び契約資産	2,101,215	801,532
未成工事支出金	132,099	207,516
仕掛品	14,009	18,378
その他の棚卸資産	7,564	7,744
その他	157,628	157,569
貸倒引当金	△5,267	△1,481
流動資産合計	5,123,589	4,322,631
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	281,987	277,420
土地	1,240,673	1,240,673
その他（純額）	17,567	16,721
有形固定資産合計	1,540,228	1,534,815
無形固定資産		
投資その他の資産	35,848	32,357
投資有価証券	1,380,870	1,505,899
繰延税金資産	165,081	126,650
その他	364,392	359,014
貸倒引当金	△7,638	△7,656
投資その他の資産合計	1,902,707	1,983,907
固定資産合計	3,478,783	3,551,080
資産合計	8,602,372	7,873,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,162,183	755,930
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	167,868	10,242
賞与引当金	180,340	60,085
役員賞与引当金	33,478	1,000
その他	474,902	598,858
流動負債合計	2,218,773	1,626,116
固定負債		
リース債務	189,423	184,028
退職給付に係る負債	836,945	837,542
役員退職慰労引当金	53,968	55,488
その他	21,575	21,575
固定負債合計	1,101,912	1,098,635
負債合計	3,320,685	2,724,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,103,093	1,103,093
利益剰余金	2,510,257	2,368,055
自己株式	△178,100	△250,712
株主資本合計	4,746,074	4,531,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	533,457	619,315
退職給付に係る調整累計額	2,154	△1,616
その他の包括利益累計額合計	535,612	617,698
純資産合計	5,281,687	5,148,960
負債純資産合計	8,602,372	7,873,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,098,820	1,119,910
売上原価	804,339	819,107
売上総利益	294,481	300,802
販売費及び一般管理費	289,637	319,236
営業利益又は営業損失(△)	4,844	△18,433
営業外収益		
受取配当金	15,450	18,442
受取手数料	4,497	6,183
その他	4,050	2,560
営業外収益合計	23,998	27,186
営業外費用		
支払利息	697	697
その他	159	—
営業外費用合計	856	697
経常利益	27,986	8,055
特別利益		
投資有価証券売却益	31,031	—
特別利益合計	31,031	—
税金等調整前四半期純利益	59,017	8,055
法人税、住民税及び事業税	3,561	5,207
法人税等調整額	20,639	2,187
法人税等合計	24,201	7,394
四半期純利益	34,816	660
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,816	660

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	34,816	660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	85,857
退職給付に係る調整額	△1,545	△3,771
その他の包括利益合計	△1,573	82,086
四半期包括利益	33,242	82,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,242	82,747

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	1,008,809	74,969	15,042	1,098,820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,008,809	74,969	15,042	1,098,820
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,574	△9,898	9,167	4,844

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	1,040,429	64,432	15,048	1,119,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,040,429	64,432	15,048	1,119,910
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△9,370	△18,301	9,239	△18,433

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。